

## ■ まだ間に合う花粉症対策！

毎年、雪が溶ける頃、あのいやなスギ花粉症がやって来るかと思うと憂鬱です。地球温暖化の影響もあってか、毎年花粉の飛散時期が早まっている気がします。花粉は、1月1日からの最高気温を積算して350度になると飛び始めるということが分かっています。津軽地方は、3月10日という予報でしたが若干早まりそうです。

飛散量は、前年の7月の気温で決まります。この時期は雄花の生育時期ですので、温度が高いほど花粉をたくさん作ります。津軽地方は去年の1.5倍の量が飛ぶと予想されます。症状の強い方は、私自身も含めて3-6週間前からヒスタグロビンの予防注射をしています。おかげで去年は、発作が1度も起きないままシーズンを終えることができました。予防注射の後は、症状が無くても眠気などの少ない抗ヒスタミン剤を初期療法として飲み始めます。今年もこの作戦でスギ花粉シーズンを乗り切るぞー。

平成21年2月分原稿

はらクリニック院長

原 徹